



ワークショップ

21世紀の生物多様性研究(通算第10回)

生物多様性情報を めぐる「文化」を考える

2015年 **12月12日(土)** 13:00~16:35

国立科学博物館 上野本館 日本館講堂(2F)

<http://www.kahaku.go.jp/userguide/access/index.html>

- JR「上野」駅公園口から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅から徒歩10分
- 京成線「京成上野」駅から徒歩10分

参加費：通常入館料(一般・大学生620円。高校生以下および65歳以上は無料)が必要です。

ホームページ (<http://www.kahaku.go.jp/event/all.php?date=20151212>
[右下のQRコード参照]、あるいは科博ホームページの「イベントカレンダー」
から12/12を選ぶ) から申し込み(定員になり次第締め切り)



<プログラム>

- 13:00~13:05
開会あいさつ
細矢 剛(国立科学博物館)
- 13:05~13:35
GBIFご紹介・趣旨説明
細矢 剛(国立科学博物館)
- 13:35~14:05
身近な生物情報を共有し活用する
〜いきものログで広がる生物多様性への理解〜
桐原 崇(環境省自然環境局生物多様性センター)
- 14:05~14:35 休憩
- 14:35~15:05
学校教育から小さな文化を再構築する
〜市民科学者を育てるプロセスを考える〜
科学部活動を例に〜
佐々木 宏展(摂津市立第二中学校)
- 15:05~15:35
ともに地図と道具をつくり、
よりよくなっていく仕組み
古川 泰人(北海道大学/マップコンシェルジュ株式会社)
- 15:35~16:05
S-Net自然史情報を構成する標本データと
その背景文化
福田 知子(国立科学博物館)
- 16:05~16:25 総合討論
- 16:25~16:35 閉会あいさつ
伊藤 元己(東京大学)



主催: 国立科学博物館 / 東京大学大学院総合文化研究科
共催: 国立遺伝学研究所
連絡先: noffice1@kahaku.go.jp

<http://www.kahaku.go.jp/event/all.php?date=20151212>

